

リフォーム前



床の間を作りたい

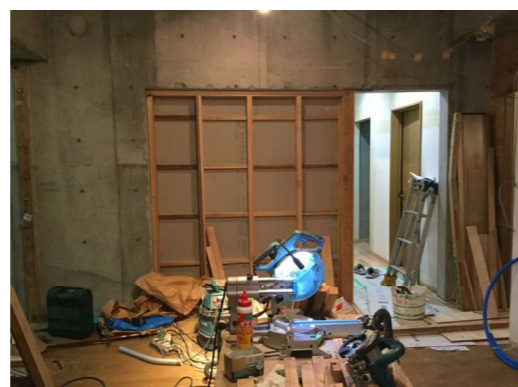
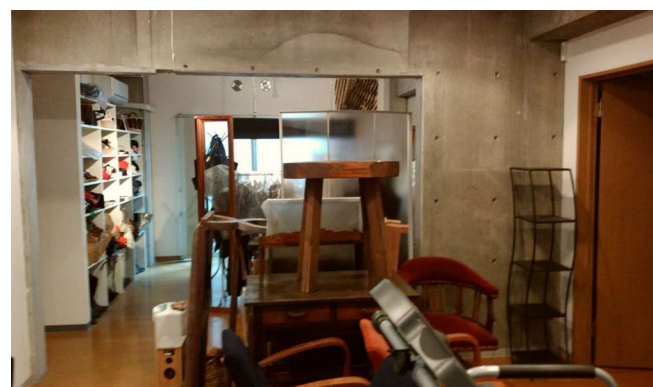


打ち放しの天井



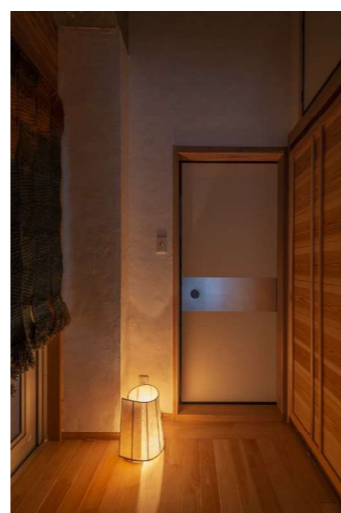
和室にして障子を取り付ける為の木下地

洋間だった部屋を二つにして洋間と和室を作りたい、和室は客間にし茶の湯を愉しみたい



洋室と和室に仕切る為の壁下地

リフォーム後



廊下から和室への入口

和室、床ノ間付近の化粧木材は古材を使い重厚な感じに仕上げました



洋間と和室の間に茶道口を設け水屋を作りました
また水屋廻の木材も古材で仕上げています

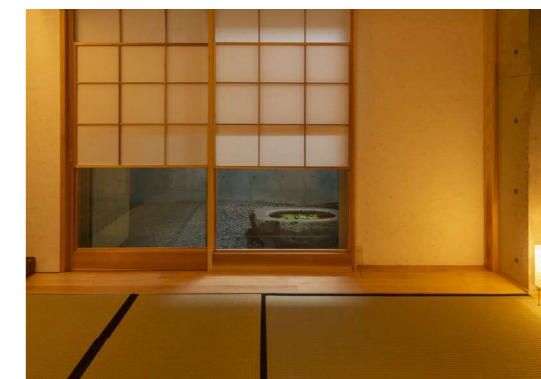


水屋の天井、天袋の敷居、鴨居、棚竹、腰壁は古材で仕上げました

床柱、床地板、床框、落掛、敷居、鴨居、棚は古材で仕上げました

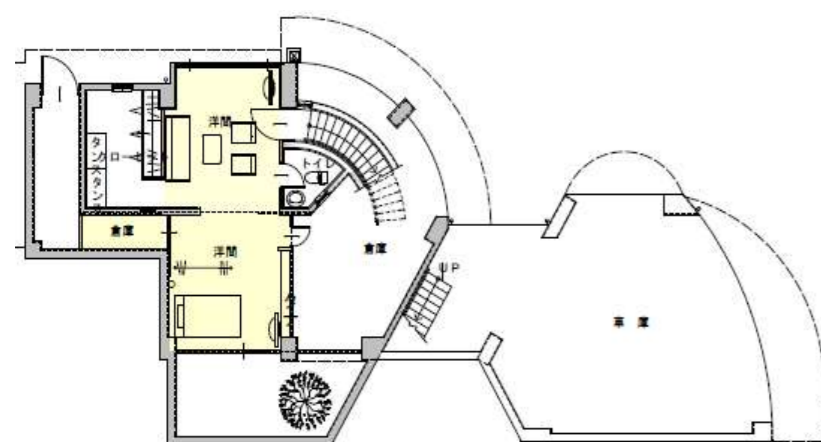


打ち放しの天井の約40cm下に木板の吊天井を設置し、コンクリートの打ち放しの壁と木材を違和感なく仕上げることが出来ました



障子は雪見障子です

リフォーム前平面図



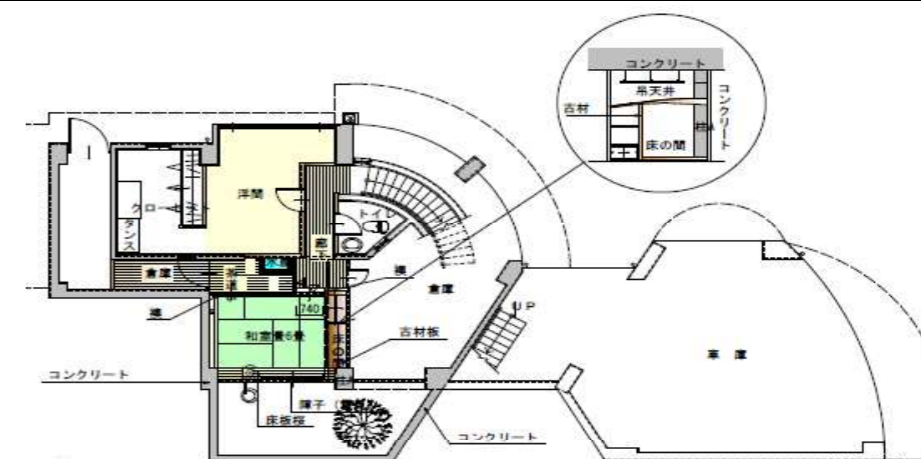
設計施工のポイント（増改築等の工夫）

1階の洋間約22帖の空間に、二つの部屋、和室（茶室）と洋間のレイアウトに苦慮しました。

和室と水屋は古材を各所に仕上材として取り付けることにより、侘びの精神を感じる落ち着いた雰囲気に仕上げることが出来ました。

鉄筋コンクリート造の中に、日本の伝統技術を用いた和室を取り入れ、「茶の湯」を愉しむ。スピードと情報過多の現在において、自分らしさを失わないためにも、自分と向き合う無の時間が大切なのではないかと思えます。そんな願いを込めて、リフォームで新たな価値を創造して頂ければと思います。

リフォーム後平面図



応募者

設計者

施工者

築年数

構造

建方形式

竣工

工事期間

工事費

リフォーム内容

株式会社建築工房
work・space

株式会社建築工房
work・space
大城 孝一

株式会社建築工房
work・space

15年

鉄筋コン
クリート
造2階建

一戸建

平成30年7月

40日間

250万円

内部改修・模様替え